

都心低空飛行ルート of 白紙撤回をを求める講演会

都心を超低空飛行する 新飛行ルートは 撤回を!

大井町きゅりあんイベントホール・7F

講演 ● 池内 了

日時 ● 2017年 10月9日 (祝・月)
19:00~21:15 (18:40開場)

資料代 ● 500円 (18歳以下:無料)

●着陸前8分間・離陸後3分間=魔の11分間=海上を飛んでいた飛行機が、過密なスケジュールで、スカイツリーよりも低く、住宅密集地や高層ビルが立ち並ぶ都心を飛んでいく。目黒・品川に差しかかる頃には、「脚下げ」した飛行機が東京タワーよりも低く飛び、大井町・京浜島を最低空200メートルで通過、羽田空港に着陸する。新飛行ルートは、「未経験」域へ踏み込む、世界で例を見ない非常に危険な計画だ。
●国と国土交通省は、「国際競争力の強化」「訪日外国人の増加」「各地への経済効果の波及」のためとし、首都圏空港の機能強化を打ち出しており、これを都が掲げる「東京をアジアナンバーワンの国際金融都市に」=東京大改革=政策が牽引する。1%の強者の利益のために、広範な地域住民の生命と暮らしを危険に晒す「羽田空港増便・新飛行ルート計画」は白紙撤回しかない!!

●オープニング●

羽田空港増便・新飛行ルート問題に係るこれまでの経緯

●講演 池内 了●

空の一方的支配を許してはならない!
—宇宙開発・日米安保・オリンピック—

●各地区から活動報告 集会アピール●



いけうち・さとるプロフィール ●
1944年兵庫県生まれ。天文・宇宙物理学者。理学博士。総合研究大学院大学名誉教授、名古屋大学名誉教授。世界平和アピール七人委員会委員、「九条の会」世話人、軍学共同反対連絡会共同代表。著書に、『娘と話す 宇宙ってなに?』現代企画室、『科学と人間の不協和音』角川oneテーマ21、『宇宙論と神』集英社新書、『科学・技術と現代社会』上・下(みすず書房、『宇宙入門 138億年を読む』角川ソフィア文庫、『科学のこれまで、科学のこれから』岩波ブックレット、『核を乗り越える』新日本出版社、『宇宙開発は平和のために 宇宙の軍事化に乗り出した日本』かもがわ出版、『科学者と戦争』岩波書店、『ねえ君 不思議だと思いませんか?』而立書房ほか多数

【主催】 都心低空飛行ルート of 白紙撤回をを求める講演会実行委員会

【連絡・問い合わせ】 (品川) 三橋/090-3216-9968、井上/090-9000-6556 <https://shinagawateikuu.jimdo.com/>
(大田) 岩井/090-2144-9076 (港) 増間/090-6542-5659 (目黒) 今井/090-6539-1598 (豊島) 吉田/090-1663-4538 (江東) 松橋/090-2527-1144 (江戸川) 太田/090-4927-9986 (練馬) 柳井/090-4451-8622 (中野) 大橋/080-5026-1419 (板橋) 岡本/090-3316-8253